

来年度の取組について（学校活動評価より）

年2回の学校活動評価のご協力ありがとうございました。いただいたご意見を参考にしながら、教職員で来年度の学校運営について検討しました。それを1月29日に行われた、学校職員、地域代表、保護者の代表からなる学校運営協議会の委員に報告、承認を得ました。来年度も生徒に確かな力が付くように、教職員一同取り組んでまいります。

1 学校の運営、情報発信について

- 令和7年度から、ロイロノートの保護者アカウントから出欠席連絡をしていただくこととなります。そのため、PTA総会の資料、参観日の案内等、原則ロイロノートでの配布（学校報は絆ネット）となります。ただし、三者懇談日の希望調査やロイロノートでの出欠席確認が不可能な家庭には紙での配布が必要なものはこれまで通り配布します。
- 資源回収については、本年度、熱中症対策で8月にエコボックスを設置しました。しかし、長期休業以外では、設置場所がなく、通年で設置は現在不可能です。資源回収の回数、実施方法については、三校合同会議によって、滝呂小、養正小のPTAとも連携して決定していきます。

2 生徒の生活、学校のきまりについて

- 本年度、生徒や保護者、職員、学校運営協議会委員に意見を伺いながら、暑さ対策のために体操服上着のいわゆる「シャツ出し」をしてもよいこととしました。また、靴下の色や長さの規定も見直しました。来年度以降も生徒が当事者性をもって、主体的に学校のきまりを見直すことができるように体制の整備を図ります。
- 気候変動やジェンダーフリーの観点から、制服や通学カバンの見直しを行うために制服検討委員会を立ち上げる予定です。保護者や生徒の意見も反映させながら選定していきます。しかしながら、選定から採用までに期間が必要で、最短でも令和8年度以降からとなる予定です。
- 夏服時のカッターシャツの長袖着用や冬服時の女子のタイツ着用等、許可を求める意見もありましたが、すでに学校のきまりの中で認められているものもあります。生徒からの問い合わせの中にも「思い込み」であることが時折あります。生活ノートに学校のきまりが載っていますので、保護者の方も疑問に思われたら一度ご確認していただきたく思います。

3 教職員の姿について

- 体育祭や合唱祭等の活動において、生徒と共に活動する姿に感謝の意を表してくださる保護者の方が多数いらっしゃいました。今後も生徒と共に活動を行い、よりよい中学校を築き上げてきます。
- 今後もコンプライアンス研修をはじめ、言語環境、保護者対応等の研修を行い、教育公務員としての資質・能力を高めていきます。

4 学力の定着について

- 家庭学習を廃止してほしいというご意見がありましたが、家庭によっては希望されるところもあります。学校では、取組時間や取組ページ数等にとらわれず、学力の向上のために必要な取り組み方を生徒と相談して決めていきます。
- グループワークや調べ学習についてご意見がありました。学校では、生徒に力が付くように日々授業改善を図っています。全国の先進的な授業では、一定のまとまりの内容を自分のペース、方法で学ぶ「自由進度学習」や教員の一齐指導ではなく、生徒同士で教えあう「学び合い学習」もあります。従前からの学び方のよい面や先進的な学び方のよい面を取り入れながら、授業を進めていきます。なお、全国学力学習調査では、過去6年間、全国平均を大きく上回っており、着実に力が付いていると考えています。
- 定期テストで、未習内容が範囲に入っていたというご意見がありましたが、確認したところそのようなことはありませんでした。ただし、学習した知識・技能や思考力・判断力・表現力を活用する発展的な問題を出题することがあります。近年、公立高等学校の入試問題でも、このような出題が増えてきています。
- 授業前の2分前活動についてのご意見がありました。チャイムと同時に授業が開始できるようにという意図で、他の学校でも同様の活動が取り入れられています。しかし、トイレの時間や給水の時間も必要です。必ずしも2分前に着席しなければいけないという捉えではなく、チャイム開始時までに着席や準備ができていないことを意識させる指導をしていきます。
- テストの順位が分かるようにしてほしいという意見がありました。しかし、一律にお知らせすることは、生徒間に序列意識を生みかねないものであるため、今後も行いません。ただし、本人の申し出により、実力テストについてはお知らせしています。（定期テストや単元テストでは順位算出を行っていません。）

5 学校環境について

- トイレ改修は令和7年度に行われる予定でしたが、多治見市の施設改修予算の関係で令和8年度以降になりました。すべて洋式となります。また、その工事の際に使用する仮設トイレをそのまま流用してトイレの数を増やせるように、多治見市へ要望を出しています。他の施設等の修繕も緊急性の高いものから順に多治見市の担当課と相談しながら進めていきます。
- これまでは、学校医や学校薬剤師の意見をもとにスリッパの設置を行っていませんでした。再度、学校保健安全委員会で確認し、よりよいトイレ環境を考えていきます。学校の予算と照らし合わせながらスリッパ設置を検討していきます。

6 その他

- 学校で示す下校時刻は、活動している生徒が最終的に校地外へ出る時刻を表しています。活動のない生徒は帰りの会が終了した直後から下校を始めます。活動があるかないかは生徒によって異なります。お子さんと情報共有してください。また、行事等の準備では、準備の進み具合によって下校時刻が早まる場合もあります。ご承知おきください。
- 平成31年度（令和元年度）より、クラブ待機を認めています。その際の取決めで、15:30を基準に待機の可否を決めていました。昨年度も示しましたように、大きな事故が発生した場合に監督責任が果たせなくなります。従って、待機時間が長時間になる場合は待機を控えていただくことになります。しかしながら、令和5年度に日課変更を行い、更に年間計画を見直してきた結果、15:25に下校となる日が多く出てくるようになりました。従って、令和7年以降は15:25を基準に待機の可否の区切りとします。
- 外で生徒が待っているのに、8:00にしか玄関が開かないのはなぜかというご意見がありました。教職員の勤務時間は8:15～16:45です。現在の8:00開錠も時間外勤務にあたります。ご理解ください。あまりに早い登校とならないよう登校時刻を調整してください。ただし、悪天候の場合に8:00前に開錠することはあります。
- 校内の駐車場でスピードを出して人にも他車にも危ない車をよくみかけるため、ルールがあればよいという意見がありました。学校では、以前より病気やケガ、急用以外は徒歩での登下校をお願いしています。なお、近年、校地内での車や器物への当て逃げ事案が、確認できるだけで4件発生しています。利用される方のマナーの向上が願われます。
- 学校がよりよくなるための提案（協力していただけること）についての記述に、「挨拶運動や地域の見守りなど、できる範囲でやっていけたらと思います。」「読み聞かせボランティア、駐車場係など、多治見中学校は輝き隊の活動が盛んで保護者からの理解もあるので、大人バージョンのボランティア募集などどうかな？と思います。」「という意見がありました。学校づくりの参画者としての当事者意識の高い意見で、大変ありがたく思います。R6年度より、持続可能なPTA活動をめざすために、PTAの学級委員を廃止し、本部役員数を減らしました。今後は、これまで学級委員さんに協力していただいたことをPTA会員の皆様にボランティアでご協力いただこうと考えています。よろしくお願いします。
- 靴下の色や長さについてアンケートを行いました。その結果は以下の通りです。意外なことは、靴下の色や長さについて、「これまで通り白」「制服の時はふくらはぎの長さ」を選んだ生徒、保護者が少数ながらいたということです。また、生徒に「このきまりの改正」について是非を諮ったところ、2.3%の反対意見がありました。多様な価値観があり、それを大切にすることが今後求められています。マイノリティ（少数派）の意見にも耳を傾け、マジョリティ（多数派）との対話の中で互いが納得できる合意形成が改めて大切だと考えました。

